

オリガミアンだより

第 83 号

2022 年 12 月 7 日発行

新入会員紹介

新しい仲間が揃えました



足立 多津江(あだち・たつえ)さん

ご近所の近藤さんや吉都紀さんのお誘いで「オリガミアン」に入れていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

NHKの朝ドラを見て、ゆっくりした一日が始まります。これと言った趣味はなく、折り紙も初めてです。時間の有効活用と認知症予防になればと思っています。

四角い紙が一枚あれば、いろいろな変化が楽しめることが分かり、不思議な気分です。これからどんな作品に出会えるのかワクワクしています。

日本代表の選手たちは感動的なメモと折り鶴を残していった。(英大衆紙「ザ・サン」)

カタールの折り鶴

サッカーワールドカップ決勝リーグで敗退が決まったクロアチア戦後の日本代表のロッカールームに残されていた。アラビア語で「素晴らしい環境をありがとう」とのメッセージも。

2022・12・7 8 c h.



『オリガミアンだより』第 82 号の回文を見て友人から「こんなものもあるぜ」と 50 点の作品が送られてきました。そのうちの一部をご紹介します。回文って結構、奥が深い？ どなたか、折り紙がらみの回文を作ってみませんか。

折るな枝 鶯 ひくう 妙なるを(おるな えだ うぐひす ひくう たえなるを)
啄木鳥が鳴くぞ 覗くな 垣続き(きつつきが なくぞ のぞくな かきつづき)
狐が寺で鐘つき (きつねが てらで かねつき)
桜草 花か木か 名はさくら草 (さくらぐさ はなかきか なはさくらぐさ)
鹿が出た彼方は田中立て案山子 (しかがでた かなたはたなか たてかがし)
月に聞き砧を狸聞きに来つ (つきにきき きぬたを たぬき ききにきつ)
内閣退くかいな (ないかく のくかいな)
ながき日に子猫と小ねこ二足かな(ながきひに こねこと こねこ にひきかな)
良き月夜(よき つきよ)

今年納めの練習日は 12 月 20 日。新年は変則的で 1 月 10 日と 1 月 24 日に行います。お間違いないように。

編集：オリガミアン代表 熊谷 信哉